

## 2023年度前期 東京成徳大学授業評価アンケートの集計結果の概要（大学全体、経年比較含む）

1. 調査目的 「東京成徳大学学生による授業評価実施規程」第2条による。
2. 調査対象 東京成徳大学が開講する授業科目（専任、非常勤教員）のうち同規定第3条に定めるもの
3. 実施期間 2023年7月1日（土）～8月4日（金）
4. 回収状況

	国際	臨床	健康	子ども	経営	大学院	合計
授業数	48	47	41	81	72	10	299
履修者数	1,246	3,557	1,491	5,841	4,543	96	16,774
回答者数	887	1,939	876	3,836	2,252	75	9,865
回答率	71.2%	54.5%	58.8%	65.7%	49.6%	78.1%	58.8%
回答率（2022後期）	39.9%	31.0%	42.4%	33.9%	31.5%	49.2%	34.0%

質問項目	2023 前期	2022 後期	2022 前期	2021 後期	標準 偏差	Q10 相関 係数	回答数				
	全体 平均	全体 平均	全体 平均	全体 平均			4	3	2	1	総数

### I. あなた自身について（学生努力）

橙色：3.5以上or高値、緑色：3.3未満or低値

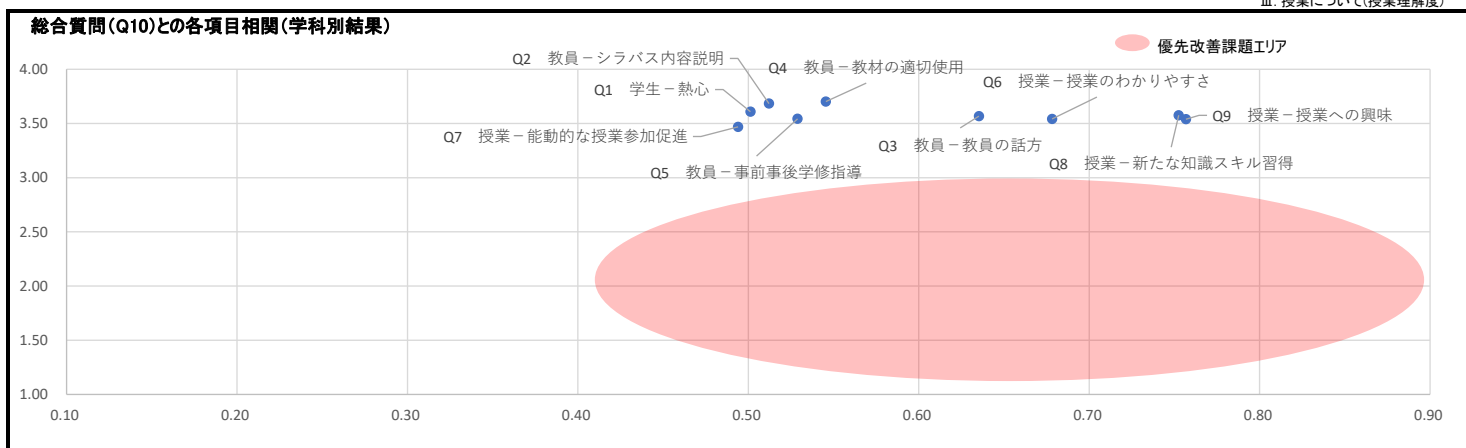
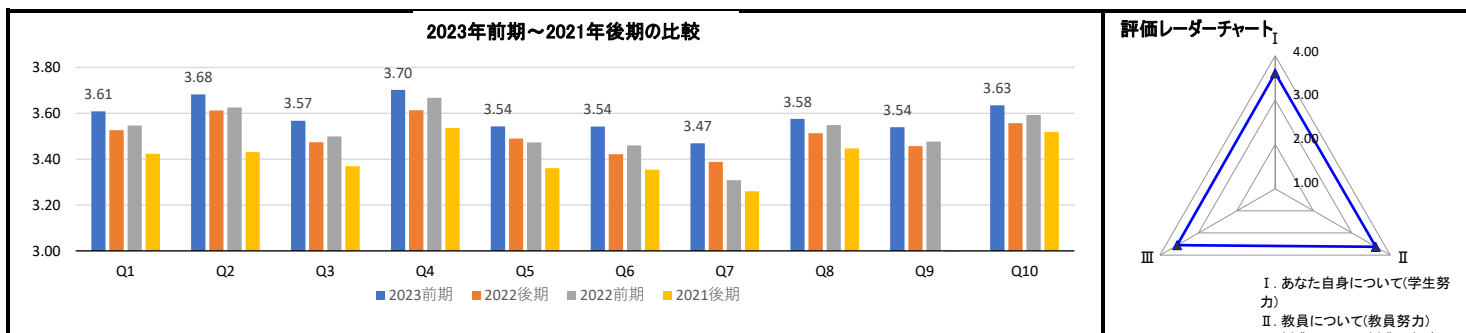
Q1 この授業に対して、あなたはどのように取り組みましたか。	3.61	3.53	3.55	3.42	0.57	0.50	52	266	3162	6359	有効 9839
①熱心に取り組んだ ②ある程度熱心に取り組んだ ③あまり熱心に取り組まなかった ④熱心に取り組まなかった							0.5%	2.7%	32.1%	64.6%	無効 26

### II. 教員について（教員努力）

Q2 教員は授業の初回でシラバスの内容(授業の目的、到達目標、授業計画、成績評価基準等)を説明しましたか。	3.68	3.61	3.63	3.43	0.54	0.51	56	224	2505	7056	有効 9841
①説明された ②ある程度説明された ③あまり説明されなかった ④説明されなかった							0.6%	2.3%	25.5%	71.7%	無効 24
Q3 教員の話し方や情報提示、課題提示の仕方は、わかりやすかったですか。	3.57	3.47	3.50	3.37	0.66	0.64	153	487	2818	6372	有効 9830
①わかりやすかった ②ある程度わかりやすかった ③あまりわかりやすくなかった ④わかりやすくなかった							1.6%	5.0%	28.7%	64.8%	無効 35
Q4 教員は、教材(テキスト、スライド、配付資料、動画、その他)を適切に使用して授業を行っていましたか。	3.70	3.61	3.67	3.54	0.56	0.55	94	237	2174	7331	有効 9836
①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった							1.0%	2.4%	22.1%	74.5%	無効 29
Q5 教員は、事前・事後学修についての指導を行っていましたか。	3.54	3.49	3.47	3.36	0.68	0.53	143	599	2867	6221	有効 9830
①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった							1.5%	6.1%	29.2%	63.3%	無効 35

### III. 授業について（授業理解度）

Q6 この授業の内容は、わかりやすかったですか。	3.54	3.42	3.46	3.35	0.68	0.68	170	526	2945	6193	有効 9834
①わかりやすかった ②ある程度わかりやすかった ③あまりわかりやすくなかった ④わかりやすくなかった							1.7%	5.3%	29.9%	63.0%	無効 31
Q7 この授業は、知識の伝達だけでなく、学生の授業への能動的な参加を促す形で行われていましたか。	3.47	3.39	3.31	3.26	0.79	0.49	340	791	2622	6082	有効 9835
①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった							3.5%	8.0%	26.7%	61.8%	無効 30
Q8 この授業を受けて、新たな知識やスキルを習得できましたか。	3.58	3.51	3.55	3.45	0.63	0.75	109	402	3034	6275	有効 9820
①習得できた ②ある程度習得できた ③あまりできなかった ④できなかった							1.1%	4.1%	30.9%	63.9%	無効 45
Q9 この授業は、あなたにとって興味深いものでしたか。	3.54	3.46	3.48	-	0.68	0.76	165	540	2959	6172	有効 9836
①興味深かった ②ある程度興味深かった ③あまり興味深くなかった ④興味深くなかった							1.7%	5.5%	30.1%	62.7%	無効 29
Q10 この授業を受けて、自分のためになりましたか。	3.63	3.56	3.59	3.52	0.61	1.00	124	299	2619	6781	有効 9823
①ためになった ②ある程度ためになった ③あまりためにならなかった ④ためにならなかった							1.3%	3.0%	26.7%	69.0%	無効 42



## 2023年度前期 東京成徳大学授業評価アンケート集計結果の主要Facts（大学全体）

### 1. 総論

- ・ 回答率の上昇（UNIPA効果の可能性）
- ・ 全質問項目の評価値が2021年度後期以降で最高値
- ・ 総合質問「Q10.自分のためになった」との相関関係
  - 相関関係が高い項目 「Q9.授業の興味深さ」「Q8.新たな知識やスキルの習得」「Q6.授業のわかりやすさ」
  - 相関関係が低い項目 「Q7.学生の授業への能動的な参加促進」「Q1.（学生の）授業への取組み方」「Q2.（教員の）シラバスの説明」

表1 「Q10.自分のためになった」との相関関係が高い項目（カッコ内は相関係数）

	第1位	第2位
2023年度前期	Q9.授業が興味深い (0.76)	Q8.新たな知識・スキル (0.75)
2022年度後期	Q8.新たな知識・スキル (0.791)	Q9.授業が興味深い (0.780)
2022年度前期	Q8.新たな知識・スキル (0.762)	Q9.授業が興味深い (0.761)
2021年度後期	Q18.新たな知識・スキル (0.765)	Q19.分野への関心 (0.754)

（課題）「Q7.能動的参加の促進」と「Q10.ためになった」との相関関係が低い

### 2. 「教員努力」について（高い項目1,2位は2022前期と同じ）

- ・ 評価値が高い項目 「Q4.教材の適切な使用」（2021年度前期以降同一結果）  
「Q2.シラバスの説明」（2021年度前期以降同一結果）
- ・ 評価値が低い項目 「Q5.事前・事後学修の指導」（2022後期：「Q3.話し方、情報提示・課題提示のわかりやすさ」）  
「Q3.話し方、情報提示・課題提示のわかりやすさ」（2023後期：「Q5.事前・事後学修の指導」）

（課題）「Q5.事前・事後学修の指導」が例年相対的には低評価

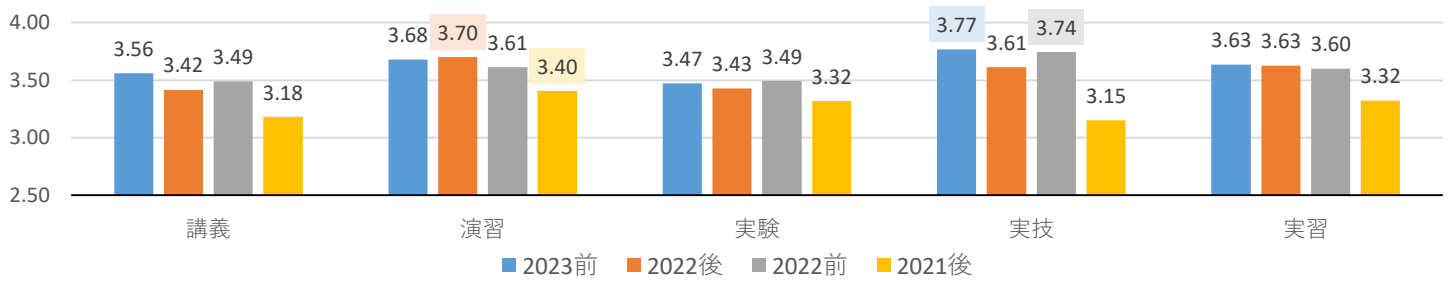
### 3. 「授業理解度」について（2021年度後期以降同一結果）

- ・ 評価値が高い項目 「Q10.ためになった」  
「Q8.新たな知識とスキル」
- ・ 評価値が低い項目 「Q7.授業への能動的参加の促進」

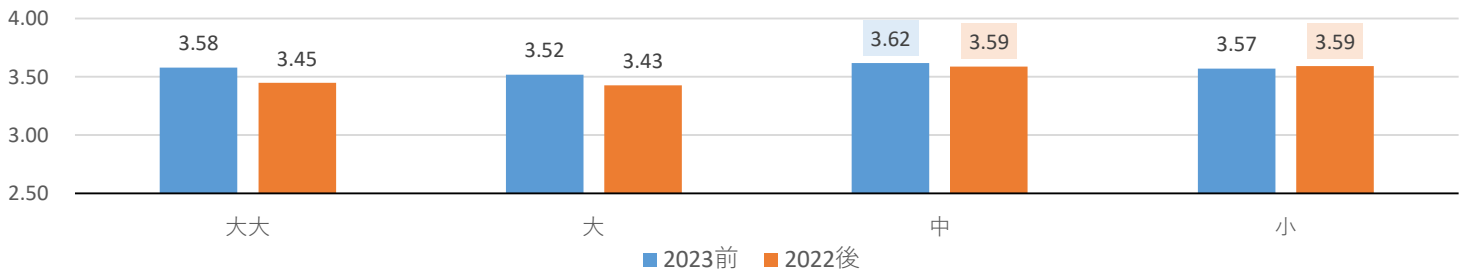
（課題）「Q7.授業への能動的参加の促進」の改善が必要

#### 4. 授業形態別集計、履修者数別集計

・授業形態別の評価値（平均値、回答者数は、講義：7645人、演習：1996人、実験：67人、実技：134人、実習：23人）



・履修者数別の評価値（平均値、大人数：91人以上、大人数：61～90人、中人数：31～60人、少人数：16～30人未満）  
（回答者数、大人数：4,768人、大人数：1,392人、中人数：2,459人、少人数：1,246人）

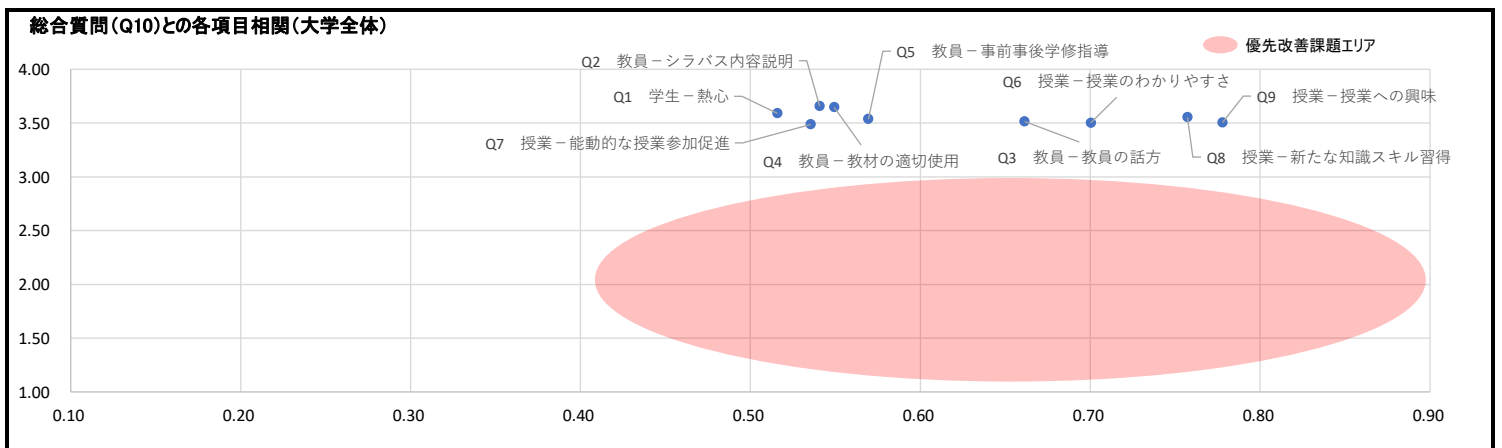
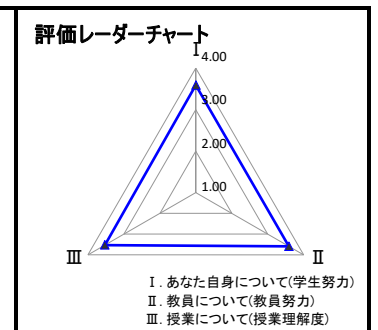
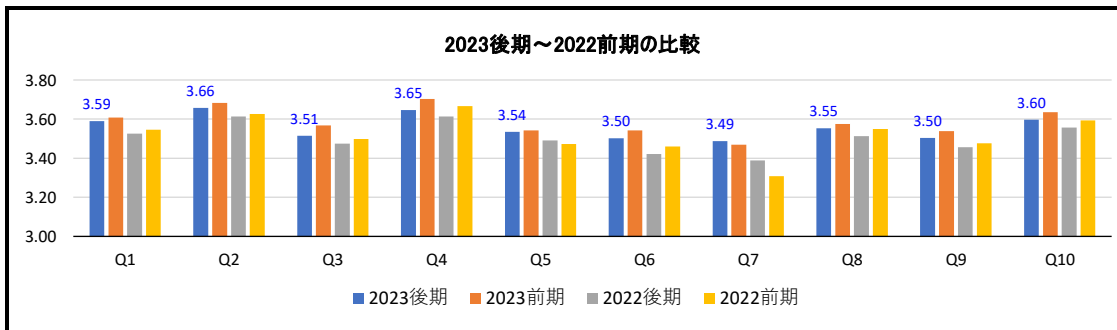


## 2023年度後期 東京成徳大学授業評価アンケートの集計結果の概要（大学全体、経年比較含む）

1. 調査目的 「東京成徳大学学生による授業評価実施規程」第2条による。
2. 調査対象 東京成徳大学が開講する授業科目（専任、非常勤教員）のうち同規定第3条に定めるもの
3. 実施期間 2023年12月11日（月）～2024年1月27日（土）
4. 回収状況

	国際	臨床	健康	子ども	経営	大学院	合計
授業数	31	43	38	88	59	9	268
履修者数	1,058	3,131	1,446	5,486	3,874	108	15,103
回答者数	524	1,455	780	2,710	1,458	67	6,994
回答率（2023後期）	49.5%	46.5%	53.9%	49.4%	37.6%	62.0%	46.3%
回答率（2023前期）	71.2%	54.5%	58.8%	65.7%	49.6%	78.1%	58.8%

質問項目	2023後期	2023前期	2022後期	2022前期	標準偏差	Q10 相関係数	回答数									
	全体平均	全体平均	全体平均	全体平均			④	③	②	①	総数					
<b>I. あなた自身について（学生努力）</b>											橙色:3.5以上or高値、緑色:3.3未満or低値					
Q1 この授業に対して、あなたはどのように取り組みましたか。 ①熱心に取り組んだ ②ある程度熱心に取り組んだ ③あまり熱心に取り組まなかった ④熱心に取り組まなかった	3.59	3.61	3.53	3.55	0.59	0.52	47	219	2282	4431	有効 6979	0.7%	3.1%	32.7%	63.5%	無効 15
<b>II. 教員について（教員努力）</b>																
Q2 教員は授業の初回でシラバスの内容(授業の目的、到達目標、授業計画、成績評価基準等)を説明しましたか。 ①説明された ②ある程度説明された ③あまり説明されなかった ④説明されなかった	3.66	3.68	3.61	3.63	0.56	0.54	41	188	1891	4855	有効 6975	0.6%	2.7%	27.1%	69.6%	無効 19
Q3 教員の話し方や情報提示、課題提示の仕方は、わかりやすかったですか。 ①わかりやすかった ②ある程度わかりやすかった ③あまりわかりやすくなかった ④わかりやすくなかった	3.51	3.57	3.47	3.50	0.70	0.66	150	392	2151	4277	有効 6970	2.2%	5.6%	30.9%	61.4%	無効 24
Q4 教員は、教材(テキスト、スライド、配付資料、動画、その他)を適切に使用して授業を行っていましたか。 ①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった	3.65	3.70	3.61	3.67	0.60	0.55	82	208	1803	4881	有効 6974	1.2%	3.0%	25.9%	70.0%	無効 20
Q5 教員は、事前・事後学修についての指導を行っていましたか。 ①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった	3.54	3.54	3.49	3.47	0.66	0.57	96	379	2188	4301	有効 6964	1.4%	5.4%	31.4%	61.8%	無効 30
<b>III. 授業について（授業理解度）</b>																
Q6 この授業の内容は、わかりやすかったですか。 ①わかりやすかった ②ある程度わかりやすかった ③あまりわかりやすくなかった ④わかりやすくなかった	3.50	3.54	3.42	3.46	0.70	0.70	153	387	2236	4193	有効 6969	2.2%	5.6%	32.1%	60.2%	無効 25
Q7 この授業は、知識の伝達だけでなく、学生の授業への能動的な参加を促す形で行われていましたか。 ①行われていた ②ある程度行われていた ③あまり行われていなかった ④行われていなかった	3.49	3.47	3.39	3.31	0.77	0.54	228	491	1912	4342	有効 6973	3.3%	7.0%	27.4%	62.3%	無効 21
Q8 この授業を受けて、新たな知識やスキルを習得できましたか。 ①習得できた ②ある程度習得できた ③あまりできなかった ④できなかった	3.55	3.58	3.51	3.55	0.65	0.76	100	291	2234	4340	有効 6965	1.4%	4.2%	32.1%	62.3%	無効 29
Q9 この授業は、あなたにとって興味深いものでしたか。 ①興味深かった ②ある程度興味深かった ③あまり興味深くなかった ④興味深くなかった	3.50	3.54	3.46	3.48	0.71	0.78	156	414	2158	4238	有効 6966	2.2%	5.9%	31.0%	60.8%	無効 28
Q10 この授業を受けて、自分のためになりましたか。 ①ためになった ②ある程度ためになった ③あまりためにならなかった ④ためにならなかった	3.60	3.63	3.56	3.59	0.64	1.00	123	231	1983	4628	有効 6965	1.8%	3.3%	28.5%	66.4%	無効 29



## 2023年度後期 東京成徳大学授業評価アンケート集計結果の主要Facts（大学全体）

### 1. 総論

- ・ 回答率 前期（前期：58.8%、後期：46.3%）に比べると低下しているが（例年の傾向）、2022年度後期に比べると上昇（34.0%→46.3%、UNIPA効果の可能性）
- ・ 質問項目 10項目中9項目が3.5以上と高評価
- ・ 総合質問「Q10.自分のためになった」との相関関係
  - 相関関係が高い項目 「Q9. 授業の興味深さ」(0.78)、**「Q8. 新たな知識やスキルの習得」(0.76)** **（前期と同じ）**  
「Q6. 授業のわかりやすさ」(0.70)
  - 相関関係が低い項目 「Q1. (学生の) 授業への取組み方」(0.52)、**「Q7. 学生の授業への能動的な参加促進」(0.54)** **（前期と同じ）**  
「Q2. (教員の) シラバスの説明」(0.54)

表1 「Q10.自分のためになった」との相関関係が高い項目（カッコ内は相関係数）

	第1位	第2位
2023年度後期	<b>Q9.授業が興味深い (0.78)</b>	<b>Q8.新たな知識・スキル (0.76)</b>
2023年度前期	Q9.授業が興味深い (0.76)	Q8.新たな知識・スキル (0.75)
2022年度後期	Q8.新たな知識・スキル (0.791)	Q9.授業が興味深い (0.780)
2022年度前期	Q8.新たな知識・スキル (0.762)	Q9.授業が興味深い (0.761)

（課題）学生：「Q1.授業への取組み方」と「Q10.ためになった」との相関関係が相対的には低い・要改善  
教員：「Q7.能動的参加の促進」と「Q10.ためになった」との相関関係が相対的には低い・要改善

### 2. 「教員努力」について（高い項目1,2位は2022前期と同じ）

- ・ 評価値が高い項目 「Q2.シラバスの説明」(3.66) **（2021年度前期～2023年度前期まではQ.4が1位、Q.2が2位）**  
「Q4.教材の適切な使用」(3.65)
- ・ 評価値が低い項目 「Q3.話し方、情報提示・課題提示のわかりやすさ」(3.51) **（2023前期と逆転）**  
「Q5.事前・事後学修の指導」(3.54)

（課題）「Q3.話し方、情報提示・課題提示のわかりやすさ」が相対的には低評価・要改善

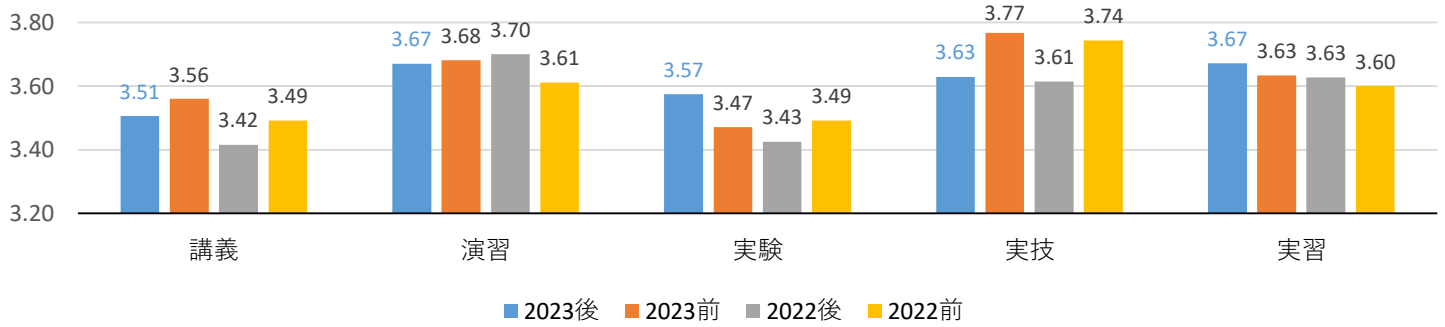
### 3. 「授業理解度」について（2021年度後期以降同一結果）

- ・ 評価値が高い項目 「Q10.ためになった」(3.60)  
「Q8.新たな知識とスキル」(3.55)
- ・ 評価値が低い項目 「Q7.授業への能動的参加の促進」(3.49)

（課題）「Q7.授業への能動的参加の促進」が相対的には低評価・要改善

#### 4. 授業形態別集計、履修者数別集計

・授業形態別の評価値（平均値、回答者数は、講義：4656人、演習：1999人、実験：72人、実技：179人、実習：88人）



・履修者数別の評価値（平均値、大人数：91人以上、大人数：61～90人、中人数：31～60人、少人数：16～30人未満）  
（回答者数、大人数：3,364人、大人数：670人、中人数：2,087人、少人数：873人）

